

00837

# 鳥取縣公報

縣 令

昭和二十年三月十六日 金曜日 第千六百九號

本書ノ大キサハ國定規格A5判

△鳥取縣令第十號

昭和十六年十月縣令第五十五號諸類檢查規則中左ノ通改正  
シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二十年三月十六日

鳥取縣知事 武島一義

第六條中「干甘諸ノ検査等級「合格、格外」ヲ「一等、二等、等外」ニ改ム

第十條中「第三號ヲ第四號トシ第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加

フ

三 一重掛俵裝

(イ) 茸ハ能ク乾燥セル越年ノ藁ヲ用ヒ周約一寸一分ノ

力繩ヲ四箇所ニ張リ小繩二本ヲ用ヒテ之ニ相喰違ヒ

ニ交互ニ束送リニ掛ケツツ編ミ其ノ各封間六寸五分

兩底五寸五分編手七十内外トシ長サ約四尺四寸重量  
約一貫匁ト爲スコト

(ロ) 棧俵、繩、小口膝並横繩、縱繩ノ掛方ハ複式俵ノ  
規定ニ準ズルコト 但シ横繩ハ三箇所トス

第十條第四號中「織目四十内外」ヲ「縱目二十以上」ニ  
、「幅約二尺九寸」ヲ「幅約二尺八寸五分以上」ニ  
重量ハ六百匁乃至七百匁」ヲ「重量三百五十匁以上」ニ  
、「二十八針内外」ヲ「二十三針以上」ニ改ム

第十五條第一項中「樣式第五號」ヲ「樣式第四號」ニ改ム

第二十一條中「農會又ハ產業組合等」ヲ「農業會其ノ他」  
ニ改ム

第二十五條 檢査等級決定シタルトキハ票籤ニ検査ノ月  
日及食糧檢査所名ヲ記載シ且樣式第三號ニ依ル検査等級

證印及検査吏員ノ認印ヲ押捺ス

第二十六條中 「様式第四號ノ検査證印ヲ押捺シ」ヲ削  
リ「様式第四號ノ検査證印ヲ押捺ス」ヲ「検査吏員ノ

認印ヲ押捺ス」ニ改ム

第二十八條中 「印章」ノ下ニ「又ハ記號」ヲ加ヘ「樣式

第七號」ヲ「樣式第五號」ニ改ム

第二十九條第二號及第三十六條第四號中 「又ハ検査證印」ヲ削ル

印」ヲ削ル

樣式第一號中 「長四寸」ヲ「長二寸五分」ニ、「幅二寸

」ヲ「幅一寸」ニ改ム

樣式第二號中 備考ノ「一」及二ヲ削ル

樣式第三號中 「干甘諸、」ヲ削リ「生甘諸」ノ下ニ「、

干甘諸」ヲ加フ

樣式第四號及樣式第六號ヲ削リ「樣式第五號」ヲ「樣式第

四號」ニ、「樣式第七號」ヲ「樣式第五號」ニ改ム

◇鳥取縣訓令甲第十一號

訓 令

◇鳥取縣訓令甲第百號

告 示

告 示

◇鳥取縣告示第百號

昭和十九年三月鳥取縣告示第百五十四號（柴木、木屑ノ最高販賣價格指定ノ件）中左ノ通改正ス

昭和二十年三月十六日

鳥取縣知事 武 島 一 義

一 柴木最終販賣價格「一圓二〇」トアルヲ「一圓六八」

ニ木屑中潤葉樹最終販賣價格「一圓一〇」トアルヲ「一

圓五五」ニ同針葉樹最終販賣價格「一圓〇五」トアルヲ

「一圓四七」ニ改ム

二 附記中本表價格ニ「十五錢」ヲトアルヲ「二十錢」ヲ

ニ改ム

三 附記一ノ次ニ左ノ通追加ス

二 木屑ニジテ潤葉樹、針葉樹混合シタルモノ在リテハ

本表價格ノ低キ價格ヲ適用スルモノトシ賣主店先又ハ

工場渡價格ハ本表價格ノ三割下ゲトス

三 本表規格ニ該當スルモノト雖乾燥不充分ニシテ燃料

鳥取縣訓令甲第百號		右及號	計	請求高	負付療養費	總負擔	住所	氏名
昭和二十年三月十六日		但昭和年正月	軍事扶助法ニ依ル醫務費請求書	也	但昭和年正月	軍事扶助法ニ依ル醫務費請求書	也	鳥取縣知事 武 島 一 義
別表様式「第一號ノ一」樣式ノ次ニ左ノ樣式ヲ加フ		國体組合理事事長	國體組合理事事長	國體組合理事事長	國體組合理事事長	國體組合理事事長	國體組合理事事長	國體組合理事事長
第二號ノ二樣式		第一號ノ二樣式						
昭和十二年七月鳥取縣訓令甲第一號軍事扶助事務取扱手續中左ノ通改正シ昭和二十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス		昭和十二年七月鳥取縣訓令甲第一號軍事扶助事務取扱手續中左ノ通改正シ昭和二十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス						
昭和二十年三月十六日		昭和二十年三月十六日						

◇鳥取縣告示第百一號

訓 令

◇鳥取縣告示第百號

告 示

告 示

◇鳥取縣告示第百號

昭和八年三月鳥取縣告示第八十九號ハ之ヲ廢止ス

行ス 昭和八年三月鳥取縣告示第八十九號ハ之ヲ廢止ス

ハ切捨ツルモノトス

五 二、三、四ノ計算ノ最終ニ生ジタル錢位未満ノ端數

トテ不適當ナルモノハ本表價格ノ四割トス

四 本表單位ニ満タザル單位ノモノノ價格ハ重量割合ニ

依リ算出スルモノトス

五 二、三、四ノ計算ノ最終ニ生ジタル錢位未満ノ端數

ハ切捨ツルモノトス

鳥取縣種畜場練習生規程

第一條 本規程ニヨリ鳥取縣種畜場ニ甲種竝乙種練習生ヲ

置ク

練習生定員ハ左ノ如シ

甲種練習生 十 名

乙種練習生 六 名

第三條 練習生ハ品行方正、身體強健、志操堅實ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ノ中ヨリ銓衡ノ上種畜場長のヲ

採用ス  
一 甲種練習生

イ 本縣ニ住所ヲ有シ甲種農業學校卒業程度以上ノ學力ヲ有スル者

ロ 本縣ニ住所ヲ有シ乙種農業學校又ハ青年學校本科農業科卒業程度以上ノ學力ヲ有スル者ナルトキハ現ニ農業ニ從事シ有ル者ニシテ縣農業會長ノ推薦ニ依ル者

ハ 軍人援護會縣支部長ノ推薦ニ依ル傷痍軍人

二 乙種練習生  
イ 本縣ニ住所ヲ有スル者ニシテ現ニ農業ニ從事シ又ハ從事セントスル者

ロ 年齢十六才以上二十才以下ノ男子ニシテ國民學校高等科ヲ卒業シ又ハ之ト同等以上ノ學力アリト認ムルモノ

ハ 縣農業會長ノ推薦ニ係ル者

第四條 練習生志願者ハ最終卒業學校長又ハ縣農業會長、軍人援護會縣支部長ヲ經テ第一號書式ノ願書ニ自筆ノ履

歴書、戸籍謄本醫師ノ健康診斷書、推薦ヲ有スルモノニ在リテハ推薦狀ヲ添付シ毎年三月一日迄ニ種畜場長ニ差出スベシ

第五條 採用ノ許可ヲ受ケタル者ハ第二號書式ノ誓約書ヲ身元引受人連署ノ上直チニ種畜場長ニ差出スベシ

前項ノ身元引受人ハ練習生採用ヲ受ケタル本籍地若ハ寄留地ノ公民タルコトヲ要ス

第六條 採用通知ヲ受ケタル練習生ニシテ指定ノ期日ニ入場シ能ハザルトキハ其ノ事由ヲ具シ直チニ種畜場長ニ届出スベシ

前項ノ届出ヲ爲サズシテ入場セザル者ハ志望ヲ放棄シタルモノト看做シ採用許可ヲ取消スコトアルベシ

第七條 練習生ハ總テ種畜場内ニ寄宿セシム、但シ特別ノ事由ニ依リ寄宿シ能ハザル者ニシテ種畜場長ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限りニ在ラズ

第八條 練習生ノ練習期間ハ左ノ如シ

一 甲種練習生ハ毎年四月一日ヨリ九月三十日至ル六年  
ケ月間トズ

二 乙種練習生ハ毎年四月一日ヨリ翌年三月三十日ニ至ル一年間トス

但シ時宜ニ依リ之ヲ變更スルコトアルベシ

第九條 練習生ニハ練習期間中豫算ノ範圍内ニ於テ手當ヲ支給ス

第十條 練習生疾病又ハ止ムヲ得ザル事故ノ爲メ中途退場セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ種畜場長ニ願出スベシ但シ疾病ノ場合ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スベシ

第十一條 練習生ニシテ左ノ各號ノ一一該當スルモノハ退場セシム

一 疾病ニ罹リ又ハ成績不良ニシテ修業ノ見込ナシト認メタル者

二 品行不良又ハ怠慢放肆ニシテ養成ノ價値ナシト認メタル者

三 本規程ニ違反シ又ハ本規程ニ依リテ發スル命令ニ服セザル者

第十二條 練習生ニ關スル事務ハ種畜場長之ヲ掌理ス

第十三條 本規程ニ定ムモノノ外練習生ニ關スル細則ハ

本籍地	郡	市町村	番地
現住所			
職業	戶主某(續柄)		
氏			
名			

生年月日

00842

## 第二號書式

誓 約 書

印收五  
紙入錢

私 儀

◇鳥取縣告示第百二號  
健康保險法國民健康保險法並船員保險法ニ基ク保険醫タル  
歯科醫左ノ通異動アリタリ

昭和二十年三月十六日

鳥取縣知事 武 島 一 義

今般甲種練習生(乙種練習生)ニ採用御許可相成候ニ付  
テハ鳥取縣種畜場練習規程其ノ他練習ニ關スル諸規命  
令ヲ堅ク遵守可致此段誓約候也

年 月 日

本籍 郡 市町村 番地

現住所 郡 市町村 番地

前記何某ニ關スル一切ノ事項ハ拙者ニ於テ引受可申候也

年 月 日

職業

氏名(印)

生年月日

新	診療所々在地	保険歯科	異動事項	異動年月日
鳥取市吉	米子市加茂町	岡本治方	寛雄一郎	在地變更日
二番地一二	一丁目三六町	二	二	昭和二十一年二月二十三日
方	行鳥取縣鳥取市東町	行鳥取縣鳥取市東町	在地變更日	昭和二十一年二月二十三日

昭和二十年三月十六日印刷  
昭和二十年三月十六日發行  
鳥取縣公報 (昭和四年四月十五日)  
(第三種郵便物認可) 發行者  
印刷所 岸田印刷所